

太子町

まちのとくちょう

地場産業のそうめん活かしたまち

魅力①

魅力一つ目は、てのべそうめんのコシです。小麦粉にしょくえんと水を混ぜてねり、食用植物油を塗り、よりをかけながら引き伸ばしと熟成を何度も繰り返して、乾燥させてつくっているのです。こし（引き締まっているそうめん）があります。

魅力②

二つ目の魅力は、食感です。小麦粉に含まれるタンパク質のグルテンが縄状になっていて、円形のでんぷん粉を包みこむようにのびています。手延べそうめんのこうていにおける「熟成」と棒状に麺によりをかけて「延ばす」作業を繰り返すことでもちもちとした食感になります。その食感は、日本で一番です。

引用

- ・ mensho-an.com
- ・ mbp-japan.com

資料(写真や図、年表、グラフなど)



丹波の黒太郎・在籍あり



手延べうどんの心

まとめ

食べた時の食感をよくするため、いろいろな工夫をして、人々の手で作られている。

1組 28番 名前 ()

太子町

まちのとくちょう

地場産業を活かしたまち

魅力①

一度は生産者がいなくなり、幻の味噌となった太子みそ。今では、「朝は、太子みその味噌汁を飲まないと一日が始まらない」という愛好者も多く、町内の学校給食のお味噌は、すべて太子みそが使われています。

魅力②

昭和50年頃より、水田の転作作物として栽培が始まり、太子いちじく部会が中心となり、鮮度と糖度にこだわった「新鮮・安全・おいしい」太子町の特産品として、町内各所で育てられています。

朝摘み、鮮度と糖度にこだわった太子いちじくは「兵庫県認証食品」です。

引用 <https://www.town.hyogo-taishi.lg.jp/soshikikarasa-gasu/keizai/tokusannhinjibasangyo/1422842559782.html>
https://www.nishiharima.jp/specialty_taishi

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように、太子町はいろいろな地場産業があります。だから、皆さんも行ってみてください。

太子町

まちのとくちょう

太子町の自然環境を

活かしたまち

魅力①

行きは、神姫グリーンバスから自転車を積み込んだ路線バスに乗って30分、町の北端の新田ふるさと村まで行き、帰りは約20キロの道を自転車で下る人気のサイクリングプラン「越知川名水街道自転車下り」。自由に自然の中を探索したり神河町の名所を観光しながら清流治って走れば車では気づかないようなきれいな花や地域の方とのふれあいに出会えます。

魅力②

関西随一の遠浅海岸がある海水浴場。砂浜から瀬戸内海の島々が一望できる。海岸の波は静かで、潮が引くと沖合数百mまで陸地が現れる。夏の自然を満喫できる浜辺で、ゆったりと過ごしませんか。

引用

<https://www.city.tatsuno.lg.jp/kouhohisho/shinmaikohama.html#ht>

<tps://www.asoview.com/spot/28441cb3390156937/>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように、太子町は小さい町だけど海水浴や自転車下りなど自然にふれあいながらとてもいい思い出を作れる場所がたくさんあります。良かったら行ってみてくださいね。

組 番 名前 ()

太子町

まちのとくちょう

色々な地場産業を

活かしたまち

魅力①

太子バーガーのベーガリータムタムについて
太子バーガーのベーガリータムタムは、太子町の特産でこのバーガーには、太子の味噌やタケノコを使用して、味付けにニンニク、太子特製胡椒味噌ソースが、ベーガリータムタム食欲をそそり、大勢の人に食べてもらい特産品になっています。

魅力②

太子バーガータムタムを作っている人の思い。
太子バーガータムタムは、太子町の特産品の太子の味噌やタケノコを使用しておいしく出来上がるように工夫しています。太子バーガータムタムは、それにも、ニンニクや胡椒を使ってさらにおいしくなる味付けを行っています。太子バーガーの工夫は、まだまだ、色々な工夫があります。こういう太子バーガーを作ってみては、いかがでしょうかと、おっしゃっていました。

引用

<https://www.couleur-harima.com/gourmet/bakerytamtam/> ベーガリータムタム

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

太子町には、地場産業は、いっぱいあります。そういう太子町に行って太子バーガーや色々な食べ物を食べてみてくださいね。

太子町

まちのとくちょう

国際交流を日本語教室に活かしたまち

魅力① 外国人を対象とした日本語教室の要点

日本語教室の要点は、3つあります。

1つ目は、この地域に来て良かったと思ってもらえるようにとの思いで活動です。

2つ目は、言葉だけではなく、文化や生活スタイルも伝えていくことです。

3つ目は、学習のしやすい環境づくりにも取り組むことです。

だから、日本語や日本の文化を学べる教室だと知ってもらい外国人が日本での生活をより快適に過ごしてほしいと思っています。

魅力② 日本語教室でやっていること

西播磨地域には約2,400名もの外国人が生活されていますが、国籍や年齢、その理由もさまざまです。太子町で町内及び近隣市在住の外国人に日本語を教えるボランティアグループの代表として活動されている松本一巳さん。「最初は行政からの要請を受けてスタートした支援でしたが、この地域に来て良かったと少しでも思ってもらえるように活動しています」とお話し下さいました。「言葉だけでなく文化や生活スタイルを伝えたいと多文化共生に取り組み、少しでも学習に参加しやすいようにと時間帯を工夫したり、学習に専念していただくために、子ども同伴参加も歓迎してきました。また、子育て支援や悩み相談、時には企業や団体との仲介役もしてきました」。

引用

写真② = <https://www.hyogo-ip.or.jp/torikumi/tabunkakyose/search/index.html>

写真① = <https://webronza.asahi.com/national/articles/2019052000002.html>

魅力①・魅力② = <https://web.pref.hyogo.lg.jp/whk02/documents/11taishinohon.pdf>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



写真① 日本語教室の様子



写真② 母語教室

まとめ

太子町には、外国人対象の日本語教室があったり、3つの大切どころもあります。行っている人は、ボランティアグループの松本一巳さんが代表としていろいろな活動を行っています。

太子町

まちのとくちょう

地場産業を特産品に活かしたまち

魅力① どんな特産品があるか

一つ目は、みかんです。太子町のみかんの品種は、代表的な早生温州ミカンで、丘陵地において古くからコクのある味の良いみかんの生産が盛んなミカンです。しかも秋の味覚狩りが行われています。観光みかん園として関西最大級の広さを誇る「上の太子観光みかん園」のみかんは、農業や化学肥料の使用を通常の半分以下に抑えて栽培された大阪府が認証する農産物、「大阪エコ農産物」に認定されており、小さなお子さまでも安心してみかん狩りが楽しめます。

魅力② 早生温州ミカンを別のものになっている

早生温州ミカンを生かして太子みかんソース（とんかつソース）を作っています。太子町産のみかんを約20%使用し、お好み焼、たこ焼きはもちろん、ハンバーグやコロケなど幅広い料理にお使いいただけます。町の人々は、特産品ショップで購入が可能となっていますので、ぜひ各商品の詳細情報をチェックしていただき、お気に入りの商品がございましたらぜひご購入頂ければと思っています。

引用

魅力①・写真①・写真②・魅力②=<https://taishi-kankou.jp/shop/#:~:text>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



写真① 早生温州ミカン



写真② 太子みかんソース

まとめ

太子町には、早生温州ミカンが盛んで早生温州ミカンを生かして太子ミカンソース製造しており町の方は、ご購入してほしいと思っています。

2組 20番 名前()

太子町 (たいしちょう)

まちのとくちょう

伝統文化の、お寺・神社を 活かしたまち

魅力①
太子町の、お寺・神社を紹介します。私は、斑鳩寺のなかにある仁王門をしようかします。仁王門は、りょうサイドに、金剛力士立像があります。金剛力士像は、敵の侵入を防ぐ役割があります。平安代末期に争いによりに

魅力② 金剛力士像の紹介
金剛力士は、通常「仁王」というなでした親しまれ、寺院のけいんのけいがいを守るしゃとうとして門の左右にあきょう・うんきょうのいつついであんちされています。ほうどうじのろう門にあんちされる保存は、解体修理中にうんぎゅから発見されました。

引用
・太子町観光協会太子町ぶらりまち歩き

資料(写真や図、年表、グラフなど)

太子町まち歩き

金剛力士像

まとめ
太子町は、仁王門のなかに、金剛力士像がいて、こんごうりしきは、大変貴重な文化財になっている。

多可町

まちのとくちょう

自然環境余暇村公園活かしたまち

魅力① 子供たちがよく楽しんで遊ぶ公園です。自然もたくさんあり、とても有名な公園です。

魅力② 1日中楽しめる大きな遊具が魅力（余暇村公園）「鑑賞ゾーン」「冒険の広場」「いこいの森」の3つのエリアがある広い公園。子どもにおすすめの「冒険の広場」には250mを超えるローラーすべり台や巨大なアスレチック遊具、小さな子ども用の遊具エリアがあり、水遊びができる「子供の小川」があります。

みんなで子育て/ck.coop-kobe.net/kosodate/play/detail.php?id=pos
引用 t-193

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ このような余暇村公園はとっても楽しくて自然もたくさんありますぜひ行ってみてください。

多可町

まちのとくちょう

地場産業活かしたまち

魅力①

甘いスープの播州ラーメン

多可町にはほかのラーメンとは少し違う播州ラーメンがあります。播州ラーメンは播州地方で作られました。細めの縮れ麺に、チャーシュー・ねぎ・もやし・のりなど具は至ってシンプルですが、なんととっても最大の特徴は「甘い」スープ。鶏ガラや豚骨、野菜などを煮込み、醤油味をベースにしていますが、おいしいラーメンを作ろうと各店が磨きをかけて作り上げてきたため、店舗によって色も甘さも違います。

魅力②

うまみたっぷりの播州百日どり

「播州百日どり」はその名の通り、卵から孵化しておおむね100日間肥育される播州の鶏です。生産地は、'78年の誕生以来、一貫して兵庫県多可郡内です。多可町は天然資源にはたいへん恵まれた土地柄で、面積の約8割が山林に覆われ、南北には清流「杉原川」が流れています。このような環境のもとで「播州百日どり」は、広々とした鶏舎の中を走り回って大きくなり、出荷時の生鳥の平均体重は4kgを超えます。ですので口にほおばると肉汁がジュワ〜とふっくらしています。

引用

<https://ja-minori.jp/specialty-goods/banshu-hyakunichi-dori>
<https://www.nishiwaki-kanko.jp/banshu-ramen/>
<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/28213/5027805>
<https://www.yakitori-tamaruya.com/fcblog/41081.html>
<https://raku-taka.com/article/maple2023/>
兵庫県観光リーフレット多可町播磨の奥座敷へようこそ

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように多可町には播州ラーメンなど、たくさんの魅力があります。そこのあなたも多可町に行ってみませんか。

1 組 28 番 名前 ()

多可町

まちのとくちょう

地場産業を活かしたまち

魅力①

多可町には、播州地卵があります。北播磨「奥座敷」多可町加美区三谷豊かな自然中でそっだてています。

魅力②

多可町の黒豆は、お正月に食べる黒豆の若さやです。一般的な黒豆とちがって、甘みもある黒豆です。

<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/28365/5845900>
引用

<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/28365/172802>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように、多可町は、地場産業がいっぱいです。皆さんも多可町に行ってみてください。

多可町

まちのとくちょう

自然環境を登山に活かしたまち

魅力① いろいろな種類の山

いろいろな種類の山は、三つあります。

一つ目は、千ヶ峰です。千ヶ峰は、東播磨最高峰の山で、関西、近畿百名山、兵庫県50の一つに選定されています。

二つ目は、妙見山です。妙見山は、兵庫県100の山に指定されていて別名「妙見富士」とも呼ばれています。

三つ目は、笠形山です。笠形山は、別名「播磨富士」。八千代大からの大屋コースでは、5つの滝を望みながら登ることができます。

魅力② いろいろなコースを楽しめる・多可町の人々の思い

いろいろなコースを楽しめる山は、二つあります。

一つ目は、千ヶ峰です。千ヶ峰は、高さ1005,2mで、加美市原・三谷・岩座神にあります。市原コース、三谷コース、岩座神コースがあり、難易度が選べます。

二つ目は、妙見山です。妙見山は、高さ692,6mで、中区東山・牧野にあります。那珂ふれあい館からの東山コースが一般的で、ゆったりと登りたい方にオススメです。

多可町の人たちは、多可町山岳部ではより多くの方に多可町の自然を楽しんでいただきたいという思いから初心者向けのコースもつくっています。

引用

魅力①・魅力②=多可町 播磨の奥座敷によろこそ

写真①=<https://kanko.takacho.net/spot/千ヶ峰-市原コース/>

写真②=<https://www.takipedia.com/detail/1207>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



写真① 千ヶ峰 市原コース



写真② 笠形山の滝

まとめ

多可町には、千ヶ峰や、妙見山、笠形山の山があり、いろいろなコースや景色が楽しめたりできる登山コースがあります。

2 組 15 番 名前 ()

多可町

まちのとくちょう

伝統文化を

活かしたまち

魅力①

昔の歴史 杉原紙

杉原紙は、116年に始まっています。杉原紙は、和紙と同じ仲間です。かつては日本で1、2位を競うほどの生産量を誇っていました。当時は、祝儀贈答の品物として珍重され、鎌倉時代には幕府の公用紙に用いられました。

魅力②

みどころについて

杉原紙研究所は、杉原紙の作る体験ができます。昔の歴史のつくっている人みたいです。

引用

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/>

イーフレット「多可町」

資料(写真や図、年表、グラフなど)



作る体験



杉原紙



和紙

まとめ

このように多可町は、116年に始まって、今この昔から伝わる、杉原紙は、いまたいけんできます。みなさんも、やってみてくださいね。

1 組 5 番 名前 ()

高砂市

まちのとくちょう

地場産業

活かしたまち

魅力①

高砂市の柏餅は、昭和初期より販売しており、時代に合わせて、発展していています。

魅力はつぶあん、こしあん、よもぎ、焼きもちなどバリエーションも豊かで、「春まで落ちない縁起の良い葉」カシワの葉で餅を包んでおり、受験などに縁起の良い食べ物とされています。

魅力②

焼きアナゴは、1905年（明治38）に始められたといわれています。魅力は香ばしい香りと風味豊かで柔らかな歯ごたえ、素朴なのに深みのある味、贈り物として全国に流通し、たくさんの人に愛されています。

引用

焼きあなご - 高砂市
かしわ餅 - 高砂市
高砂観光ブック

資料(写真や図、年表、グラフなど)

柏餅



焼きアナゴ



まとめ

高砂市の魅力的な地場産業で市の魅力などを作っていることがわかりました。

1組 5番 名前 ()

高砂市

まちのとくちょう

伝統文化・文化財

活かしたまち

魅力①

僧根天満宮は、文政2年（1819年）に始まり、三百年以上の歴史を持つ伝統ある祭です。

最大の見どころは豪華絢爛な屋台の練り合わせ、色鮮やかな布団（ふとん）屋台が威勢よく練り合わさります。神事も多彩で、竹を激しくて地面に叩きつけて割る（竹割）や兵庫県重要無形民俗文化財に指定されたいる（一ツ物）は頭人（とうにん）と呼ばれる人が馬の背に乗って宮入することです。

魅力②

1922年、連合会の定期総会で、常設機構を持つ商業会議所連合会の創立が決定されました。

商工会議所に入るメリット専門家に対して経営に関する相談ができる経営診断や事業計画、商品化、販路拡大など事業経営に関する相談を無料で受けられることなどです。

引用

たかさごの観光ブック
商工会議所について

資料（写真や図、年表、グラフなど）

僧根天満宮



高砂商工会議所

まとめ

高砂市の伝統文化・文化財を調べて高砂市には、伝統文化などで市の魅力を作っていることがわかりました。

高砂市

まちのとくちょう

伝統文化を活かしたまち

魅力①

古くから伝わるこのお祭り、見どころはやはり豪華絢爛男衆が一丸となり担ぎ上げる大きな屋台。8台の屋台がそれぞれの町を練り歩き、道幅の狭い中出会った屋台同士が差し上げる光景は担ぎ手の掛け声同様、大迫力の一言です。

魅力②

毎年十月の十～十一日の二日間、高砂では町をあげてのおまつりが賑やかにまた勇壮に行なわれます。往時は、「大阪の天神祭が高砂神社の秋祭か」と言われたほど、全国的に有名なおまつりでした。

引用

<https://yanogawa.wordpress.com/>
https://www.city.takasago.lg.jp/soshikikarasagasu/citypromotionshitsu/kanko_tokusan/4/3284.html

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

高砂市は祭りや伝統文化を生かしている町なので、行ってもいいですね。

高砂市

まちのとくちょう

伝統文化の祭りを活かしたまち

魅力① 沢山の祭り

高砂市には、6つの秋祭りがあります。1つ目は、高砂神社です。高砂神社は、10月10日、11日にやっています。3年に1度行われる舟渡御神事(ふなとぎょしんじ)を開催しています(宵宮の10日にやっています)。2つ目は、生石神社です。生石神社は、10月第三日曜日とその前の前日の土曜日にやっています。3つ目は、荒井神社/小松原三社大神社です。開催期間は、10月10日に近い土曜日、日曜日にやっています。4つ目は、米田天神社です。開催期間は、同じく10月10日に近い土曜日、日曜日にやっています。5つ目は、曾根天満宮です。開催期間は、10月13日、14日にやっています。

魅力② やっていること

高砂神社でやっていることは、神社を出立した神輿が町内を練り歩いて船着き場につくと締め込み姿の若衆が神輿を頭上に支えて御座船に遷し、船渡御が始まります。生石神社でやっていることは、赤い神輿を若い人が黄色い神輿を年配の人が担ぎ、ぶつけ合い激しく練り合わせます。荒井神社/小松原三社大神社では、少女が扮する着飾った舞子を先導に、屋台が町内を巡行します。米田天満宮では、屋台巡行が行われ、2日目には町内の観衆が集まる5町練り合わせが見どころです。曾根天満宮でやっていることは、竹を激しく地面に叩きつけて『竹割』などをやります。

引用

写真①=<https://www.himeji-mitai.com/eventcalendar/2019/10/218080.html>

魅力①・魅力②=高砂の観光ぶっく 25・26ページ

写真②=<https://takasago-mania.com/event-matsuri-2023/>

写真③=<https://tanosu.com/event/2863/>

資料(写真や図、年表、グラフなど) 写真①



写真②
秋季例祭(高砂神社)



写真③ 曾根天満宮(秋祭り)



生石神社(秋祭り)

まとめ

高砂市では、神輿をぶつけ合い激しく練り合わせたり、屋台が町内を巡行したりなどを行っています。祭りの開催日は、だいたい土曜日、日曜日にやっていて観光客が集まるような工夫をしています。

高砂市

まちのとくちよう

地場産業を思いに活かしたまち

魅力① どんな思いになっていくのか

まず高砂市の名産品は、焼きあなごやいかなごのくぎ煮などがあります。その中でも今回は焼きあなごのことについて説明します。

まずは、焼きあなごを知って最初とどんな思いになったのかという順で言います。播磨灘から明石海峡一帯にかけて良質な豊漁区に恵まれ、昔から脂ののったあなごが獲れていました。香ばしい香りとう味豊かで柔らかな歯ごたえ、素朴なのに深みのある味です。贈り物として全国に流通し、たくさんの人に愛されています。最初と思いはどうなりましたか。例えば、最初は、おいしくなさそうなど考えていただけ知っていくにつれておいしそうや食べてみたいと思えましたか。

魅力② 違う作り方で作っている

天然のみのあなごを使っていて、厳しい鮮度分けによって、良質なあなごができます。一般的な開き方は背開きですが、本焼あなご下村のこだわりは、「腹開き」という技で新鮮なあなごを手際よく開きます。この技は職人並みの技です。

もう一つは、「頭割り」と言う製法です。生臭さが残りやすい頭を割ることで、頭の先から尻尾の先までとても良く焼き上がります。

三つ目のこだわりは、「中串」という技です。作業は腹開きされ平らになったあなごの繊細な身と皮のほんのわずかな間に串を通すのが熟練の技です。

引用

魅力①・写真①=https://www.city.takasago.lg.jp/miryokuhasshin_kankosite/taberu_asobu_dekakeru/tokusanhin_gou/met/5491.html

魅力②= 当店について 一々村本焼穴子

写真②=https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/search_menu/menu/40_21_hyogo.html

冬休みの宿題 高砂市 地場産業
17時20分から17時51分まで 合計31分
18時2分から18時18分まで 合計16分
すべての合計 47分

資料(写真や図、年表、グラフなど)



写真① 焼きあなご

振り返り

・私も読み直してみても食べたくなくなったし最初は、まずそうとか思っていたけど知っていくと同時になんか食べたくなくなったのでこれを読んだ人も高砂市に行つて食べたくなると思いました。



写真② 焼きあなご
(写真①とは違う焼きあなごです)

まとめ

高砂市の焼きあなごは、ほかの焼きあなごを作っている人達とは違う作り方で作っているのが愛されているのかもしれませんが。皆さんも高砂市の名産品、焼きあなごを食べてみませんか。

高砂市

まちのとくちょう

自然の環境 活かしたまち

魅力①

高砂市は、自然が特徴的な市で、お花や、高御座山(たかみくらやま)という山があります。高御位山は、ハイキングをしていけるので、運動にもなるし、綺麗な山も見れているのでとてもいいです。

魅力②

次の高砂市の有名の自然は、鹿嶋神社です。山に囲まれている自然です。聖武天皇の勅願(ちよくがん)によって、播磨の国、国分寺(こくぶんじ)の東院として大日寺(だいにちじ)が建立された時、鎮護(ちんご)の神として奉のう(ほうのう)されました。

引用

・高砂市のイロイロ詰め込みました。P22 P19(パンフレット)

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように、高砂は自然がたくさんあります。高砂の自然を一言で言うと、「自然の豊かさ」です。このように高砂市は、自然がいっぱいあります。

高砂市

まちのとくちょう

色々な食べ物を 活かしたまち

魅力①

高砂市は、色々な飲食店があります。和食も洋食もありますが、沢山のスイーツ飲食店があり、和菓子や、洋菓子もありとてもかわいいお菓子や、おまんじゅうなどがあります。子供に向けたお菓子もあり、色々な人が来ても楽しめます。

魅力②

高砂市には、色々な食堂屋さんがあります。洋食や、和食など両方のご飯が楽しめます。料理もいろいろあり、色々なご飯に楽しめます。味もいろいろあるので色々な人が楽しめます。

引用

・高砂氏のイロイロ詰め込みました P18 P16

・ <https://tabelog.com/hyogo/C28216/rstLst/>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



特に美味しい料理

←

←



まとめ

このように、高砂市には色々な地場産業があり、和食や、洋食スイーツ店もあります。なので色々な人が来ても楽しめます。

宝塚市

まちのとくちよう

伝統文化を活かしたまち

魅力①

見て楽しい宝塚歌劇団

宝塚歌劇団は1914（大正3）年から始まりました。公演以来出演者は女性のみで綺麗な世界を作り出してきました。現在は、「花」「月」「雪」「星」「宙」の5組が交代で講演を行っています。専科は、どこの組にも属さず、どんな役でもこなせる円熟したスーパースター集団のことを指します。どの組もオーケストラの生演奏を繰り広げられる豪華なステージが多くのファンを魅了しています。

魅力②

行ってみては？宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）

宝塚文化創造館は昭和10年に建設され、戦前・戦後を省き平成10年まで宝塚音楽学校の本校校舎として使われていたモダニズム様式の建物です。現在は劇場・貸しスタジオを備え、宝塚文化の発信基地となっています。

二階には宝塚音楽学校と宝塚歌劇のミュージアム「すみれ♪ミュージアム」があり、約860点の公演やミニシアターで宝塚劇を様々な角度から楽しむことが出来ます。

宝塚ガイドブック夢を探しに宝塚

引用 TAKARAZUKA観光GUIDEMAP

<https://kanko-takarazuka.jp/special/kageki/>

<https://www.homemate-research-hall.com/dtl/00000000000000391986/>

資料（写真や図、年表、グラフなど）



まとめ

このように宝塚市には宝塚文化創造館や宝塚歌劇団、様々な魅力があります。

そのあなたも宝塚市に行ってみてはいかがでしょうか。

宝塚市

まちのとくちょう

国際交流の金覆輪を活かしたまち

魅力①

魅力①は、材料をどっしりつかっていることです。大粒のこくなんぐりを十勝小豆でつつみ、さらに卵黄やてぼ豆、くりなどをつかったふうみゆたかな生地で作るんだ少し大きめでもつとずっしりします。

魅力②

魅力②は、ふくろのがらです。右の魅力②の写真を見てください。みなさんは、なんと書いてあるかわかりますか。じつはこれはお店のこだわりで、たわわに実る栗の木をイメージしたものです。てんしょうたいという文字を表しています。

引用

- ・宝塚観光ガイドブック
- ・濱菓匠

資料(写真や図、年表、グラフなど)

金覆輪



金覆輪 袋



魅力②の「写真」



まとめ

このように、宝塚市の金覆輪はなかに大きな栗をいれることや、ふくろのがらはたわわにみのる栗の木をイメージしさらにてんしょうたいという文字でかいていてとてもこだわりがあって大切にしていることがわかりました。みなさんも金覆輪を食べてみてください。

宝塚市

まちのとくちょう

地場産業を 活かしたまち

魅力① 寶もなか

寶もなかは、縁起物で、形がさまざまです。寶もなかは、地域の人にお土産として地域の人達に大人気です。その、寶もなかを作っている人達のおもいは、「召し上がってくださる皆様に福を運んでくれますように」と願っています。

魅力②

寶もなかの主な材料は、砂糖と小豆です。一粒一粒の品質によって味や食感に大きな影響を与えます。小豆を100%使用しています。売上当時から変わらない味を守り続けているので大きな影響をあたえないようにしています。

引用

<https://eirakuan.jp/>

永楽庵

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

寶もなかは、お土産として有名なのでぜひ宝塚市に来たときは、寶もなかを買って家族とたべてみてください。

宝塚市

まちのとくちょう

伝統文化を

活かしたまち

魅力

宝塚大劇場はどんなとろ

宝塚大劇場（たからづかだいげきじょう）は、兵庫県宝塚市栄町にある劇場。宝塚歌劇団の本拠地であり、各組によるミュージカル公演で毎年100万人以上の観客を動員する。そのほか音楽コンサートも定期・不定期に開催。1階席と2階席があり、座席数は2,550。

魅力できたか

「大衆の娯楽のために」という創初者・小林一三の構想により、1924年により開場した宝塚大劇場。現在の大劇場は1993年にオープンしました。劇場のほか、稽古場、大道具、小道具、衣装の製作場も備える、まさに夢の工房。1年を通じて公演が行われ、日本全国はもとより海外からも多くの人々が観劇に訪れます。レストランやショップなどの館内施設も充実しており、観劇とあわせて宝塚歌劇を堪能できます。

引用

宝塚観光ガイドブック
宝塚大劇場

資料（写真や図、年表、グラフなど）



まとめ

宝塚大劇場は、いろいろあるのでショップやレストランや1924年からずっと受け継がれているので行ってみてください

宝塚市

まちのとくちょう

活かしたまち

魅力①

小浜宿について

小浜宿は、今から700年～800年前の江戸時代にできた1つ泊り場所です。江戸時代は、車とかは無かったので歩いて行動していました。そんな疲れた時に泊まれる場所が小浜宿なのです。

魅力②

ベガ・ホール

ベガ・ホールは、宝塚市の音楽の街として伝統文化に登録されています。このベガ・ホールは、宝塚国際室内合唱コンクールが行われる場所にもなっています。このベガ・ホールは、世界でも有数のコンクールなのです。有数のコンクールのベガ・ホールは、昔には、とても有名でした。

引用

https://kanko-takarazuka.jp/recommend/culture_detail.php?id=95小浜宿
<https://opus-classic.jp/hall/vegahall/> ベガ・ホール

資料(写真や図、年表、グラフなど)

小浜宿



ベガ・ホール



まとめ

たからずかしのオススメ特に江戸時代にできた小浜宿がオススメですよ。

宝塚市

まちのとくちょう

伝統文化を活かしたまち

魅力①

一つ目は、中山寺です。

しょうとくたこが建立したと伝えられる日本最初の観音れいじょう。

本郷の重要文化財に指定され、出産のお礼参りにおとずれる家族でにぎわっています。

西国三十三所の第二十四番札所でもあります。2019年には日本遺産にも認定されています。

中山観音公園には約千本の梅が植えられ、2月げじゅんから美しい花をさかせます。

魅力②

二つ目は、おばまじゅくの歴史です。

江戸時代のしゅくばまのちの小浜には、虫籠風の二階の窓を持つ民家やしらかべのどぞうなどが残り、おうじの雰囲気 が伝わります。江戸時代には、当時の面影が残るまちなみの一角にある小浜宿資料館では、歴史の資料をてんじしています。

引用

・宝塚観光ガイドマップ 発行宝塚市

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように、宝塚市は、伝統を生かした街です。ぜひ宝塚に来てください。

宝塚市

まちのとくちょう

あいあいパーク植木や花を活かしたまち

魅力① イギリスをイメージして作られたあいあいパーク

つぎきの技術を発見し、ゆたかしんひでよしから、「もくせつたゆう」のしょうごうをさずかった坂がみらいやすひろのあきらとくひが、今も残ります。その一角、17世紀のイギリスをイメージして作られたのが「あいあいパーク」。

魅力② 日本を代表する植木

日本を代表する植木産地だけあって、植物、花、植木などのショップのほか、モデルガーデン、ライブラリーカフェ、各種園芸教室などが充実しています。

引用

宝塚の観光ガイドマップ

資料(写真や図、年表、グラフなど)



あいあいパーク

7世紀の
情報ス
する植
ショップ
フェ、



木接太夫の碑

まとめ

イギリスをイメージして作られたあいあいパークの魅力や日本を代表する植木の魅力が分かります。

龍野市

まちのとくちょう

地場産業を活かしたまち

魅力①

地場産業は、1742年創業以来、伝統の味を守り続けるたつこの老舗和菓子店。の醤油まんじゅうです。明治天皇からも愛された歴史ある名品です。ほんのりとしょうゆが香り、お土産でも人気の一品です。と書いてあります。

魅力②

醤油の産地として有名なたつこの市 醤油の中でも色の薄い「淡口醤油」の生産量がなんと日本一 龍野発祥の「淡口（うすくち）醤油」はおだしの香りや素材の味を大切にしてきた 関西の食文化に欠かせない存在です。知っているようで知らない醤油の秘密と 醤油を買い求めるお店、醤油を使ったスイーツのお店です。醤油を味わい尽くす旅にぜひ訪れてみてください。

https://tatsuno-tourism.jp/special_contents/%E9%86%A4%E6%B2%B9-%E7%89%B9%E9%9B%86/
画像検索「ヒガシマル醤油 通信販売 / 限定醸造淡口醤油『龍野乃刻』6本入」
https://tatsuno-tourism.jp/gourmet_contents/齋崎屋本店/

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように龍野市には、いろいろな食べ物があってたくさんの美味しそうな食べ物があります。特に龍野醤油は生産量が日本一なので有名です。ぜひ行ってたべて下さい

2組 27番 名前 ()

たつの市

まちのとくちょう

世界の梅公園の世界の梅を活かしたまち

魅力① 世界の梅

世界の梅公園では日本・中国・台湾韓国などの世界の梅約315品種をみることができ、夜はライトアップなどもされている。

魅力②

世界の梅公園からただよう雰囲気は異次元の世界も感じられ、西は赤穂みさきから四国、小豆島、家島までが眼下に広がります。

引用

たつの市観光協会御津支部

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

たつの市の世界の梅公園の世界の梅の魅力を活かし観光客を呼んでいるのが分かります。

たつの市

まちのとくちょう

城や醤油を産業に活かしたまち

たつの市の見どころ

魅力①

たつの市には、「龍野城」【たつのじょう】という城が、あります。
龍野城は、白くて小さいお城です。
たつの市の大切な物なので今も工事をしたりしています。
他にもたつの市は、城下町な事も見どころです。

魅力②

産業では、手延素麺の生産量が日本一の揖保乃糸の発祥の産地です。「うすくち醤油発祥の町であり、なおかつうすくち醤油の生産量が日本一です。
他にもお土産にたつの市の手造り飴や大黒餅などの和菓子もあります。
たつの市に行ったらぜひ食べてみてください。

引用

魅力① 魅力②
何度も行きたい♪ ①と同じ
旅時たつの ページ13～12
ページ7～8

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

たつの市は小さいお城【龍野城】や産業では、醤油の生産量が日本一の市です。
皆さんも、龍野城やたつの市の産業、和菓子などを食べたり見て見てください。

1 組 6 番 名前 ()

丹波市

まちのとくちょう

丹波市の丹波竜

活かしたまち

魅力①

1つ目の魅力は、丹波竜をイメージにした、丹波竜の里公園があることです。平成27年3月に完成。その公園には恐竜スライダー、恐竜ベンチがあったりします。

魅力②

2つ目の魅力は、丹波化石工房があることです。その中にあるのは、ハンズオンゾーン、化石クリーニングルーム、発掘現場再現などがあります。いろいろな仕掛けがあります。

引用



資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように、丹波竜にはたくさんの魅力があり公園があったり、丹波化石工房があったりして、ここに書いていないこともたくさんあるのでぜひ調べてみてください。

1 組 6 番 名 前 ()

丹波市

まちのとくちょう

丹波市の粥占い

活かしたまち

魅力①

1つ目の魅力は、竹筒の中に入れて粥の量が多ければ「収穫が良い」、少なければ「収穫が悪い」というものが、粥占い。節分の2月3日になると伝統行事として行われる。

魅力②

2つ目の魅力は、長年受けつがれていることです。鎌倉時代の正和5年（1316）からある神社で、昭和54年に丹波市の民俗文化財に指定されていて多くの方が毎年来ています。

引用



資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように、ほかの市ではあまりやらないかゆ占いは、毎年伝統文化として行われ、「収穫が良い」「収穫が悪い」という占いです。皆さんもぜひ、粥占いをやってみてください。

丹波市

まちのとくちょう

地場産業を 活かしたまち

魅力①

一つ目は、丹波焼です。丹波市は、山などの自然に囲まれた地域です。そこで、焼き物の地域とも発展されました。丹波焼の特徴は、土肌と、素材の風合いが特徴です。しっかりと手になじみ、自然の温かさも感じることができます。

魅力②

つぎは、丹波ぐりです。昼夜の気温の差で、粒が大きく甘みに優れ、風味がある丹波ぐりは、数百とも言われる栗の品種の中でもトップクラスの味です。丹波ぐりは、昔の丹波国から産出された栗です。

引用

VMG Hotels & Unipe Venues

kyoutohu

資料(写真や図、年表、グラフなど)



通常の大さめの栗

丹波栗



まとめ

丹波焼は、自然の恵みを感じられ、作るのには、自然の恵みを感じながらつくってみてください。丹波ぐりは、昼夜の差で美味しさが、トップクラスなので丹波市に言って食べてみてくださいぜひたべてみてください。

丹波市

まちのとくちょう

自然環境を活かしたまち

魅力①

丹波市には、水分かれ公園があります。降った雨が太平洋側と日本海側に分かれる分水界。その日本一低地（標高95m）にある谷中分水界（延長約1,250m）のさいとうたんに設置された水と親しみ、水を考える公園施設です。

魅力②

水分かれ公園には、人工の滝や分水界を象徴する、水分かれの池や屋外ステージ、子供広場があり、水と親しみながら自然とふれあえます。自然のままの森林浴コースや、せせらぎがあり、野鳥の宝庫です。

<https://tamba-tourism.com/oni-bridge-guide/>
引用 <http://www.kokusou.com/tora/mizuwakare/index.htm>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

丹波市は水分かれ公園は、太平洋側に分かれるのと、日本海側に分かれると分かりました。おにの架け橋は、落ちてもおかしくないぐらい危険な場所だと思いました。

丹波市

まちのとくちょう

地場産業の食べ物を活かしたまち

魅力① 酸味と甘みがギュッと詰まった紫色の健康果実
丹波市のブルーベリー

丹波市のわかさブルーベリー農園では、たくさんある品種の中から「ノーザンハイブッシュ」「サザンハイブッシュ」「ラビットアイ」という品種を育てています。さらに、インフルエンザの予防の研究結果もある日本産野生種ブルーベリー「ナツハゼ」の栽培にもチャレンジしています。関わる人は地域の人や株式会社わかさ生活 研究員 浅野 智哉 ともや) という人たちがブルーベリー農園の立ち上げや、「ブルーベリーの品種改良に取り組んでいます」

魅力② 国内で最も希少な丹波大納言小豆

小豆の中で最も高級な品種で、朝廷にも献上されていた丹波地域の特産品です。一般的な小豆に比べて粒が大きく、風味が豊かで、皮が薄くて口当たりが良いのが特徴。ただ、その生産量は国内小豆生産量の1%にも満たないため、「とても希少です。」「黒さや」は丹波大納言小豆の在来種のため、栽培地域は丹波市春日町に限定されています。古来より地域に受け継がれてきたものですが、手間暇がかかる一方で収穫量が少ないために作り手がいなくなったそうです。それを復活させたのが、当時数少ない「黒さや」を保存していた柳田隆雄さんです。2001年には「黒さや種子保存会」を結成し、在来種の保存に努めておられます。

引用

・ <https://www.hyogo-tourism.jp/review/151#:~:text=> <https://blueberrylife.wakasa.jp/funtouki-1/> ・ 発行丹波ブルーベリー研究会

資料(写真や図、年表、グラフなど)



丹波市のブルーベリーの写真(左上)と
丹波大納言小豆の写真(右上)

まとめ

丹波市には、地場産業がたくさんあって調べるといろいろな魅力がでてきて丹波大納言小豆は、一回作りてがいなくなってしまうけどまた復活したりして丹波の地場産業は、地域の人やいろんな人が守り受け継いでいる

丹波市

まちのとくちょう

お寺や小富士山の伝統を 活かしたまち

魅力①

石がん寺城跡について

石がん寺城跡は、587【用明2年】せいれき時代に村上天皇が建てたと言われていいます。そして石がん寺城跡は、昔の戦いで焼失してしまって今にはもうなくなってしまっています。

魅力②

小富士山について

小富士山は、聖徳太子【しょうとくたいし】が一番最初に小富士山に登ったという歴史があります。ぜひ皆さんも丹波市について調べてみてくださいね。

引用

<https://www.hyogo-c.ed.jp/~rekihaku-bo/historystation/trip/html/078/078.html> 石がん寺城跡
<https://www.npfj.or.jp/joudo/blog/17208/> 小富士山

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

丹波市には、色々な伝統文化が残されています。ぜひ丹波市の小富士山に登ってみてください。

2組 1番 名前 ()

丹波市

まちのとくちょう

いろいろな自然活かしたまち

独鈷の滝

どっこ

魅力①

独鈷の滝は、大きな洞窟から、水が出てきているのが、きれいと有名です。一度2014年8月に発生した、豪雨災害が発生して、大きな被害になりました。だけど、豪雨が降る前と大きく変化しました。

魅力②

常龍寺の大イチョウ

石垣と白壁に囲まれたお寺があります。お寺の中にある大イチョウは、高さ約30mです。周辺9mという大きな木で、【地上130cm】樹齢推定600年とされます。このように、常龍寺の大イチョウは、全部約10mぐらい超えている大きな木なんです。見どころは、11月ぐらいが、見所です。

引用

大イチョウ

<https://joryuji-revival.com/>

独鈷の滝

<https://www.tambacity-kankou.jp/spot/spot-2112/>

資料(写真や図、年表、グラフなど)

起こる前の独鈷の滝



まとめ

このように、色々な、魅力があり、独鈷の滝や、常龍寺の大イチョウとかがある丹波市です。来てみてください

丹波篠山市

まちのとくちょう

丹波篠山市の自然を活かしたまち

魅力①

フォレストアドベンチャー・丹波ささやまは自然があり森をそのまま残して森を利用したコースがありますそれにしっかり安全をかくほしてコースにいけるようにしてあります。

魅力②

丹波篠山市にはいろいろな自然があってその自然いかして公園を作っています。たとえばたきや森の公園があります。このサイトにたくさんありますので見てみてください

<https://tourism.sasayama.jp/food-nature-tambasasayama/#subchilds14>

引用

フォレストアドベンチャー・丹波ささやま【資料】

<https://tourism.sasayama.jp/food-nature-tambasasayama/#subchilds14>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

丹波篠山市には森をそのまま残して作られた場所やたきなどの自然がたくさんあります皆さんも行ってみてください

丹波篠山市

まちのとくちょう

丹波篠山市の自然環境を活かしたまち

魅力①

魅力の一つは、丹波自然運動公園です。丹波自然運動公園には、アスレチックや遊具があり、遊具の近くにはしばふがあります。桜も咲いているのでお花見もできます。

魅力②

また、「フォレストアドベンチャー・丹波ささやま」も魅力の一つです。フォレストアドベンチャー・丹波ささやまは、自然の中に5種類のアスレチックがあり、難易度が種類によって違うので大人から子供まで楽しめます。

引用

Hatena Blog https://activityjapan.com/feature/forest_adventure_special/
ACTIVITY JAPAN https://www.hashimo123camp.net/entry/kurashi/kyoto/kyotanba_wakuwakuasyrechikku_202204

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように丹波篠山市は、自然環境が豊富で、アスレチックもたくさんあります。ほかにも、丹波篠山市にはたくさんの魅力があるのでぜひ行ってみてください。

丹波立杭焼

まちのとくちょう

長い歴史をこれからも続ける取り組みを 活かしたまち

魅力① 丹波立杭焼とまちづくり

陶の郷という施設があって、丹波立杭焼などの特産品が買ったりできるほか、焼き物づくり体験もできます。その他にも受け継ぐ人がたくさんいて「こうするよ」などの言葉を言って受け継いでいます

魅力② 歴史

発祥は平安時代末期から鎌倉時代の初めだといわれています。桃山時代までは窖窯が使用されていましたが、慶長の頃に登窯が導入され、同時代に取り入れられた蹴りろくろとともに伝統技術を今日につなげているからいまみんなに知られています。

昔の教科書

引用 <https://are-core.net/tougei/>
<https://sixancientkilns.jp/tanba/>
<https://tanbayaki.com/suenosato/>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



体験
馬
金
作
っ
て
い
る
様
子

まとめ

このように丹波立杭焼に長い歴史があり、今も続けようと今も受け継いでいて、体験などをしてみんなにも知ってもらおうとしてこれからも続けていこうとしている

豊岡市

まちのとくちょう

しぜんかんきょうのコウノトリを 活かしたまち

魅力①

豊岡市は、コウノトリという豊岡市ではとても
だいじにそだてられています。なぜだいじにして
いるかという、コウノトリの米という、コ
ウノトリをつかって米をつくっているからで
す。今では、200羽以上のコウノトリがくら
しています。

魅力②

豊岡市は、公園にコウノトリがいます。ど
ういうことかという、ふつうは、コウノ
トリは公園にいないからです。

引用

<https://toyooka-tourism.com/recommend/culture/konotori-2/#:~:text=2021%E5%B9%B4%E7%8F%BE%E5%9C%A8%E3%80%81%E9%87%8E%E5%A4%96%E3%81%AB,%E3%81%82%E3%82%8B%E3%81%A8%E6%84%9F%E3%81%98%E3%81%A6%E3%81%84%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82>
<https://kids.yahoo.co.jp/>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

豊岡市は、コウノトリをたいせつにしなが
ら、コウノトリがいきやすいかんきょうを
つくっている、ぜひいってみてくださ
いね。

豊岡市

まちのとくちょう

自然環境地場産業活かしたまち

豊岡市は、森・里・川・海・汽水域*など、多様な環境恵まれた本市では、森にはツキノワグマ、里にはコウノトリ、川にはオオサンショウウオ、汽水域にはヒヌマイトトンボなど、天然記念物や絶滅危惧種に指定されている希少生物をはじめ、多種多様な動物が息づいている。

魅力②

産業は農林水産業、観光業が盛んで、歴史のある温泉街や城下町を有し、多くの観光客で賑わっている。また、海水浴場やスキー場が市内に存在し、年間を通してアウトドアスポーツが楽しめる。

引用
<https://www.torican.jp/feature/toyooka>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



このように、豊岡市は、とても魅力のある市なのです。まとめ みなさんもぜひいってみてください。

豊岡市

まちのとくちょう

伝統文化竹田城

活かしたまち

じゅうような建物は残っていないものの、石垣がほぼ完全な状態で現
魅力① 存している珍しい山城です。現存する天守台や石垣など、当時の歴史
や風情を感じられる見どころが多いです。雲海が発生すると見られ
る、幻想的かつ神秘的な景観が最大の魅力。雲海が発生した時の景観
や山頂にあることから、天空の城や日本のマチュピチュとも呼ばれ人
気を博している。

15世紀に築かれた山城を、天正13年（1585）に城主となった赤松広
魅力② 秀が大幅に改修。標高354mの山頂部に本丸を構え、北千畳や南千畳
の曲輪群を有している。雲の上に城跡が浮かんで見える光景から「天
空の城」とも呼ばれている。天守台南西面にある高さ約10mの高石
垣をはじめ、当時最先端の技法による総石垣が見事です

あさぶら/www.asabura.jp/sspot/667竹田城ja.wikipedia.org/wiki/竹田城
引用 田城

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ 竹田城は天空にあるという魅力があ
りますので皆さんもぜひ行ってみて
くださいくもに囲まれているので富
士山の上っている感じですよ。♪

豊岡市

まちのとくちょう

自然環境のたんとうチューリップ祭り
フラワーアートを
活かしたまち

魅力①

豊岡市のたんとうチューリップ祭りのみりよく①はふつうにさかせるのではなく、それをアートにしていることがみりよくです。毎年つくるのは違いチューリップをつかいアートを作り、来た人を夢中しています。

魅力②

みりよく②つ目は多くのチューリップをつかっていることです。毎年毎年100万本のチューリップをつかい1回だけならわかるけれど、何回も100万本使っているのがこの祭りのみりよくです。

引用

CAMPFIRE
六面体豊岡

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように、豊岡市たんとうチューリップ祭りは1まいの大きな田んぼに100万本のチューリップをつかって、はくりよくあるフラワーアートができています。なので、ぜひ皆さんも豊岡市たんとうチューリップ祭りに行ってみてくださいね。

豊岡市

まちのとくちょう

外国とのつながりを 活かしたまち

魅力①

豊岡市は、いろいろな国さい交流イベントが開さいされています。たん馬国さい運動会や、ウェルカムパーティーなどを今までに開さいされています。外国の方、子供から大人まで、いろいろな人たちが参加されたそうです。

魅力②

豊岡市の国さい交流協会は、国さい交流についてのじょうほうしゅう集や、日本にたいざいなどを行っている外国人との交流活動、支えんを行っています。

引用

http://tia-online.net/publics/index/59/&anchor_link=page59_181#page59_181
<http://tia-online.net/publics/index/2/>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



←但馬国際運動会



ウェルカムパーティー⇒

まとめ

このように、豊岡市は国さい交流がほうふな町です。ぜひ、豊岡市に行ったときは国さい交流イベントに参加してみてください。

豊岡市

まちのとくちょう

自然環境 活かしたまち

魅力①

玄武洞という洞窟は約160年前におこった来日山という山の噴火によって、山頂から流れ出したマグマが冷えて固まる時に、規則正しいきれいなわれめを作り出したものです。今から約6000年前に波に洗われて姿を出し、人が岩石を採掘したから洞窟になりました。

魅力②

コウノトリ文化館にある観察デッキは、目の前で公開ケージ内の飼育コウノトリを観察することができます。また、野生コウノトリがみられることもあります。2階フロアでは、哺乳類と鳥類のはく製などを展示しています。

引用

豊岡市立コウノトリ文化館
玄武洞公園

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように豊岡市は玄武洞やコウノトリ文化館があります。だからみなさんもぜひ豊岡市にきてみてください。

2組 6番 名前)

豊岡市

まちのとくちょう

地産産を 活かしたまち

魅力①

いずしやきの特ちょうは、冷たさを感じられるようなすき通ったどくとくの白さをもっています。

魅力②

すき通るような白さとうら面にほどこれされたざいくの美しいそんざい感がありながら日常に使いやすいのがいずしやきのよさです

引用

<https://www.izushi.co.jp/izushiyaki/features/>

https://kogeijapan.com/locale/ja_JP/izushiyaki/

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このようにいずしやきは冷たさを感じられるし日常でも使えるので使って見てください

豊岡市

まちのとくちょう

自然環境のコウノトリを活かしたまち

魅力① コウノトリの特徴

コウノトリは元々、人々の暮らしに近い水辺・里山を生息環境とする鳥です。

コウノトリが年間を通じて生息、そしてはんしょくするにはその地域にたよる環境があって、その環境に生き物がよく存在する「豊かな生態系」がある必要があります。

魅力② コウノトリの絶滅の理由と復活の理由

かつては日本各地に生息していたと言われていましたが、明治以後の乱獲や大戦後のほぼ、せいび・河川改修による湿地の消滅、そして農薬の使用等によるえさせいぶつの減少などのため、昭和46年の兵庫県豊岡市を最後に、野生のコウノトリは絶滅してしまいました。

そこで日本に住むコウノトリと同じ種の野生コウノトリの幼鳥を6羽もらうことになりました。

この6羽を飼育して、つがいをつくりコウノトリを生み育てさせて増やしていきました。

4年目の平成元(1989)年に、ロシアからもらったコウノトリがヒナを産みました。

そこからコウノトリ野生復帰計画が開始され、祥雲寺地区で「コウノトリの郷営農組合」が設立、環境にやさしい農業の実践開始されました。

野生コウノトリ「ハチゴロウ」が大陸から豊岡に飛来し、野生コウノトリ「ハチゴロウ」が大陸から豊岡に飛来しました。

そして、放鳥した野外コウノトリがつがいになり、野外繁殖に初めて成功しました。

引用

<https://www.city.kounosu.saitama.jp/site/konotori>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



コウノトリ



コウノトリのひな

まとめ

コウノトリは一度絶滅したが、ロシアからコウノトリを6羽もらってそのコウノトリがひなを産んで復活しました。

コウノトリは、みんなに愛され大事にされてきたことで、2024年12月には、約370羽に増加しました。

豊岡 市

まちのとくちょう

自然を活かしたまち

魅力①

海の上からならではの美しい、けしき
やカヤックだからこそいける場所な
ど、特別な体験ができるはず。大人か
ら子供まで気軽にできるのも魅力。



安国寺

魅力②

秋になると虹色に染まるドウダンツ
ツジが有名で、毎年多くのかんこう
きゃくがおとずれる



魅力③

自然がいっぱいあって、こ
んなこともできるのが良い

まとめ

自然、こんなことを、みんな知っても
らって、みんながそこにきてくれる。
だから、自然をもっと知って。こんな
ことがあるんだよと、知ってもらう。

引用 自然の資料

豊岡市

まちのとくちょう

コウノトリ 活かしたまち

魅力①

コウノトリについて

コウノトリはくにのとくべつてんねんきねんぶつであり、県の鳥になっています。今、世界にやく3,000羽しかいな言とゆわれています。

おもにロシアのもっともひがしのちいきそだち、冬をこします。

魅力②

コウノトリ、をそだてるしせつコウ)トリのじんこうしんくいは1965年(しょう和40年)に始まり、ねっしんなとり組みにより、今では、100羽近くまでになりました。

引用

しりょう

豊岡市のコウノトリ

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

豊岡市の、コウノトリは特別天然記念物

豊岡市

まちのとくちょう

伝統工芸を活かしたまち

魅力①

豊岡市には、700年にできた城崎温泉があります。城崎温泉はできてから1300年以上の歴史を持っています。このように1300年以上の歴史はあるのは、ほぼ城崎温泉しかないと思います。

魅力②

出石焼は、2,000年前の江戸時代に始まりました。出石焼を伝統工芸品の登録され今にも大切に使われています。出石焼のいいところは、すき通るような白さや存在感がありながら日常使いやすいことが出石焼のいいところです。

引用

<https://www.izushi.co.jp/izushiyaki/features> 出石焼
https://toyooka-tourism.com/kinosaki/?gclid=EAlalQobChMIz46puMnHggMVWfRMAh3G5gobEAAYASAAEgJcJfD_BwE 城崎温泉

資料(写真や図、年表、グラフなど)



城崎温泉



出石焼

まとめ

豊岡

市

まちのとくちょう

自然環境

を活かしたまち

魅力①

豊岡の魅力は、コウノトリです。コウノトリは、飼育では1日500gの生き物を食べる大食漢で、野生として生きるためには、大量の餌が必要になります。



魅力②

玄武洞公園は、約160万年前に行われた火山活動で山頂から流れ出したマグマが、冷えて固まる時にできた歴史があって、すごいです。



魅力③

来日岳は、豊岡市城崎町来日にそびえる標高567mの高さで、きれいです。



まとめ

このように、豊岡は、いろいろな自然環境や、魅力があります。

引用

豊岡

市

まちのとくちょう

自然環境

を活かしたまち

魅力①

豊岡の魅力は、コウノトリです。コウノトリは、飼育では1日500gの生き物を食べる大食漢で、野生として生きるためには、大量の餌が必要になります。



魅力②

玄武洞公園は、約160万年前に行われた火山活動で山頂から流れ出したマグマが、冷えて固まる時にできた歴史があって、すごいです。



魅力③

来日岳は、豊岡市城崎町来日にそびえる標高567mの高さで、きれいです。



まとめ

このように、豊岡は、いろいろな自然環境や、魅力があります。

引用

豊岡市

まちのとくちよう

コウノトリを 活かしたまち

魅力① どんなとこに住んでるか
コウノトリは、浅瀬、田んぼにいてボランティアの人が大変です。コウノトリは、へび、どじょう、かえるを食べます。

魅力② コウノトリ共に生きる工夫
豊岡市のみやがきさんによると
豊岡市では地域の人がボランティアでしっ地をよみがえらせり、農家の人と小学校などにビオトープをつくったり、進めています。と書いてありました。

引用 ・ 豊岡市のパンフレット



資料(写真や図、年表、グラフなど)

小学校の人が田んぼをきれいにしている



写真「みやがき」さん

ビオトープ

コウノトリ

まとめ

コウノトリと地域の人といしょつに生きて地域の人が工夫しているのがわかりました。

豊岡市

まちのとくちょう

様々な歴史

を活かしたまち

魅力①

豊岡市の魅力はまず、出石絵巻の歴史です。大古の昔より様々な伝説が伝わる城下町です。出石は担場の子京都として、その風情ある町並みを今に残しますが、その起こりはさらに古く、担場開発の祖神「天日槍」が泥水のそこにあつた担場地方の岩山を切り開いて千拓に成功した、「丹場の国生み伝説」が、伝えられています。



魅力②

豊岡の二つ目の魅力は、温泉の「白崎温泉」です。1300年の歴史を持つ古くから心身を癒温泉文化が根に付いています。温泉には、足湯、ゆとろぎ、たんたん温泉、乙女の湯(天然温泉)、美人の湯(シルク温泉)、竹野温泉(誕生の湯)です。他にも、外湯めぐりもあります。



魅力③

豊岡市の三つ目の魅力は、「出石城下町」です。出石城跡とかつて城下町が江戸の情緒を今に伝え、日本最大の時計台「辰鼓桜」や、37墓の赤鳥居薩が町に彩を与えます。また、色んな人が、出石城下町の事を綺麗にしてくれているおかげで、綺麗な、出石城下町になっています。



まとめ

このように豊岡市には色々な魅力があります。豊岡市の魅力を一言で言うと、豊岡市には温泉、伝説、古い時計これらとともに凄く多い、歴史が生かしてあります。また皆さんも、豊岡市に行って、歴史のを感じてみてくださいね。

<https://hojo-shikken.com/entry/mythologyjpn>

引用 https://eetoko.com/awaji_kuniumi/ <https://kinosaki-spa.gr.jp/>

<https://kinosaki-spa.gr.jp/about/spa/7onsen/>

<https://trvbook.com/kanko/spot-shinkoro-229452/>

<https://toyooka-tourism.com/recommend/culture/shinkoro/>

西宮市

まちのとくちょう

地場産業の日本酒を活かしたまち

魅力①

「白鷹 宮水の郷」は、西宮の酒蔵「白鷹」が作っている日本酒で、宮水地帯といわれるごく限られた場所にしか湧出しない貴重な「宮水」と兵庫県美藪地区の棚田で作られる特上級の「山田錦」を100%使用しているこだわりの強い日本酒です。

魅力②

もう一つの魅力は、西宮市の日本酒を使ったお菓子です。カステラ、バウムクーヘン、お餅などがあります。いろいろな種類があるのでぜひ食べてみてください。

引用

aumo

<https://aumo.jp/articles/131792><https://www>

西宮市のパンフレット

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように、西宮市は日本酒が魅力なまちです。みなさんも、西宮市に行ったらぜひ買ってみてください。

西宮市

まちのとくちょう

お酒を

活かしたまち

魅力①

西宮市には、灘の生一本（なだのきいっぽん）というお酒があります。灘の生一本は、やや辛口で、味の切れの良さ米のふっくらみを感じるお酒です。そして兵庫県産の米を100%使っています。

魅力②

灘の生一本は江戸時代に誕生しました。それから現代まであまり姿を変えずにあります。姿をあまり変えていないということは、お客さんからしてわれているということです。

引用



灘酒研究会

<http://www.nada-ken.com> > nada

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

西宮市には歴史あるお酒があります。灘の生一本以外にもあるのでぜひお父さんやお母さんにすすめてください。

1組 2番 名前()

西宮市

まちのとくちょう

伝統文化の阪神甲子園球場 活かしたまち

魅力①

阪神甲子園球場は、阪神タイガーススタジアムです。

毎年春夏に高校球児の熱い戦いが繰り広げられます。
日本で一番古いとしても知られています。甲子園球場
には、甲子園歴史館などもあり歴史館は、魅力の一つ
です！

魅力②

阪神甲子園球場は、日本一の球場とも知られて
います。、甲子園球場の心臓部を担うグラウン
ドキーパー達の活躍でこの球場は日本一の球場
と呼ばれている。

甲子園球場魅力3月8日

引用

[画像検索阪神甲子園球場 - 阪神園芸株式会社](#)

[画像検索阪神甲子園球場 - Wikipedia](#)甲子園歴史館 | 兵庫県西宮市の画像検索画像検索

[おすすめ観光・レジャースポット | 旅色](#)

[画像検索名試合の数々…球団創設85周年、阪神タイガース映画上映 | おでかけトピッ](#)

2



資料(写真や図、年表、グラフなど)

まとめ

このように歴史館や一番古い球場と知られてい
るので行ってみてください。

2 組 21 番 名前 (_____)

西宮市

まちのとくちょう

桜や色々な花の自然を 活かしたまち

魅力①

北山緑化植物園について

北山緑化植物園は、春には、桜とかいろいろな花が咲いていてよくカップルの人とかが良く来ます。北山緑化植物園にはいっぱい花が咲いていて、自然を楽しめるような工夫をされていてその通り道には、花がいっぱい置いてあります。そして、工夫をしている北山緑化植物園には、年末年始に来る人が多いと言っていました。

魅力②

廣田神社について

廣田神社は、通り道に春の桜が咲いています。阪神の選手も来るところでも有名です。そんな有名な廣田神社に皆さん行ってみてください。そして、廣田神社にも北山緑化植物園みたいに通り道には、いっぱいの花やさくらがあります。

引用

<https://www.mapple.net/spot/28001402/> 北山緑化植物園

<https://hirotajinja.or.jp/> 廣田神社

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

西宮市には、色々な自然があります。
ぜひ皆さんも色々な花の自然がある西宮市の廣田神社や、北山緑化植物園に行ってみてくださいね。

西宮市

まちのとくちょう

国際交流を 活かしたまち

魅力① スケートボード

スケボーは、1940年代にアメリカ西海岸（にしかいがん）でうまれました。日本では1970年代に雑誌で紹介（しょうかい）されたことでブームが巻き起こり、その後ファッションや音楽と交わりながら発達してストリートカルチャーと呼ばれるようになりました。

魅力② スケートボード

甲子園エリアには、無料で利用できる西宮浜総合公園のスケートボード広場、室内スケートボードランプ場「すけたろーずランプ」など、スケートボードに没頭できる場所があります。今、注目を集めるスケートボードを甲子園エリアで始めてみませんか。

引用

甲子園スタイル

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように西宮市は、スケートボードは、1970年代にブームが起こりストリートカルチャーと呼ばれるほど発達しました。他にも、注目を集めているので皆さんも行ってみたいかどうか。

西宮市

まちのとくちょう

昔からの酒を活かしたまち

魅力① 西宮の酒の歴史

西宮の酒。その歴史は江戸時代からあり、酒の職人たちが作り続けてきました。西宮には宮水という水があります。その水は、西宮でしか汲むことができない、地域の人たちで守られた水です。その水と、六甲山の風が酒造りに適した温度だったので、昔から作られ、江戸の方に一番多い年には、百万もの清酒たちが売られていました。職人たちは、その清酒たちを、木でできた作りやすく、最適な道具を使って、今の時代でも生活にも観光にも作られて、受け継がれています。

魅力② 魅力を発信する取り組み

西宮にはたくさんの酒が飲める場所があります。酒を飲みやすく、外国の方でもわかりやすい、デジタルイラストマップには、旅行前に行きたい場所を確認できることや、他の人ともチャットで交流できる機能もあります。ほかにも酒の歴史などがある記念館、酒蔵館に酒を作る工程や、歴史や文化などがたくさんあるところもあって、飲みやすく、そしてその酒の魅力をわかってもらえるようになっています。

引用

酒蔵めぐりデジタルイラストMAP 発行→灘五郷酒造組合

奇跡の宮水 発行→西宮市

明治の酒蔵酒ミュージアム 発行→白鹿記念酒造博物館

資料(写真や図、年表、グラフなど)



道具



宮水



中の様子

まとめ

西宮の酒は、昔から職人たちが作り、地域の人たちが宮水を守り飲みやすく、おいしい酒で観光にも生活にも生かして受け継いできている。

西宮市

まちのとくちょう

お酒を街の魅力に活かしたまち

魅力① お酒作りに欠かせない「宮水（みやみず）」

宮水とは、お酒をつくるのに欠かせない水で、やまむらたざえもんという人がつけた水です。宮水をお酒作りに使うと、お酒おいしくなるそうです。宮水は、西宮市の一部にしかわきでておらず、3つの種類の水がちょうどよく混ざって、宮水ができています。また、宮水は奇跡の水ともよばれ、宮水は西宮市のお酒を守っています。

魅力② お酒をつくるひとのおもい

お酒をつくる人には、強い思いがあります。かつてお酒は、くらびと（お酒をつくるひと）しか飲めなかったそうです。しかし、まじりけのない、できたままのお酒を多くの人にもあじわってもらいたい、いち早くお客様に美味しいお酒をとどけたいというおもいでお酒を作っています。そして、そのお酒でたくさんの人を幸せにしています。

引用 競い続けて二百年 西宮の日本酒カタログ
発行 西宮日本酒振興連絡会事務局
みやたん絵本西宮の名水 奇跡の宮水
発行 西宮市

資料(写真や図、年表、グラフなど)

酒質の純い合いたり、とくまら
ず、いち早くお客様へ届ける心遣
気。西宮の日本酒は以後二百年間、
切磋琢磨されて育ってきたお酒です。
江戸っ子が愛飲したきりりと辛口
西宮の日本酒。是非一度味わって
ください。購入は各ホームページ
より。二次元バーコードを読み取っ
ていただくとアクセスできます。

お酒をつくるひとのおもいが
かいてある文章←



お酒

まとめ

西宮市には、お酒づくりに欠かせない宮水がある。お酒をつくるひとには、お客様に美味しいお酒をとどけたいというおもいがある。

西宮市

まちのとくちょう

日本酒を舌かしたまち

黒松白鹿 純米吟醸 (くろまつはくしか じゅんまいぎんじょう)

けいやく農家の中でも、兵庫県の加東市に特地区のさいばい田で収穫された山田ニシキのみを使用したお酒です。

お酒作り道具

江戸時代以来続く日本酒づくりでは、初め木製の道具が使用されてきました。日本酒づくりに必要な道具は、ぶんじ、こうじさまし、ぼうかい、さる、きつね、めくめ、ためざる、ざねこ、半切ざるです。

引用

お酒作りの道具と機械
お酒を作って二百年

まどめ
西宮市は、日本酒を二百年続けて日本酒を作り続けてきました。ぜひ西宮市のお酒を親しんでみませんか。

1組 1番 名前 ()

西脇市

まちのとくちょう

伝統文化を行事活かしたまち

魅力①

一つ目は、お笑い神事です。お笑い神事とは、あまのいわとひらきのこじにいんだしんじ、べつめい「お笑い神事」はしんかんやうじこたちが新しくかけけたしめなわの前でフッハッハとたかわらいして春をむかえる笑いのぎょうじです。

魅力②

二つ目は、セントラルカーニバルです。セントラルカーニバルとは、宮入り前にかけて馬が神社のまわりを馬が走る伝統ぎょうじです。

引用 西脇市のしりょう

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

この勉強で、西脇市のお笑い神事や、セントラルカーニバルのみりよくが、わかりました。

西脇市

まちのとくちょう

自然環境へそ公園

活かしたまち

魅力①

この楽しさはやみつきになります！ 全長約20メートルのローラーすべり台です。林の中をジェットコースターのようにすべり降りることができます。

魅力②

「日本へそ公園」ってどんなところ？ とてもユニークなネーミング、西脇市の「日本へそ公園」。日本列島の中心線「東経135度と北緯35度がまじわるところ」に位置していることから、「日本のへそ」としてアピールすべく1983年に現在の名前に改名しました。

まんなか記行/www.nishiwaki-kanko.jp/guide/sightseeing/nihonheso
引用 koen.html/www.hyogo-tourism.jp/spot/530

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

へそ公園は西脇市でとても有名な公園です皆さんも西脇市のへそ公園に行ってみてください。

西脇市

まちのとくちょう

地場産業のじゆうな布を 活かしたまち

魅力①

西脇市には、じゆうな布があります。じゆうな布は、ただの布ではなく、自然な風合いで、豊かな色合いです。自然なので外に出る時も来て行けて人それぞれに合わせて作れるので初めてでも着れるのでこれが1つ目の魅力です。

魅力②

魅力2つ目は、素晴らしい肌触りの生地なことです。服屋さんで買っても着ずらかったりするけど自分で一から決めれるので着ずらいとかもなく着れるのがじゆうな布の2つ目の魅力です。

引用

西脇市観光協会

資料(写真や図、年表、グラフなど)

日記-北は...



まとめ

このように、西脇市のじゆうな布は、たくさんの魅力があり、きれいで美しい物を作ろうと、努力してじゆうな布があります。皆さんは、努力して何かを作ったことはありますか？

西脇市

まちのとくちよう

伝統工芸を活かしたまち

魅力①

ついな豆まきの魅力は、闇をはらう「ぎしき」で節分とにたような物です。節分ではきたない心をはらいますがついな豆まきは闇をはらいます。節分とついな豆まきのちがいはそこだけです。

魅力②

お笑い神事は差し上げがみどころです。それは差し上げているときびしっとしていて迫力があるからです。作られた理由は日の短い冬に大きく笑うことで、太陽をよび人々の、幸せをねがうという理由で、お笑い神事という伝統工芸が作られました。

引用 西脇市観光協会

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように西脇市にはついな豆まきや岡の山まつりには魅力があります。あなたも西脇市にいてみて魅力を探してみてくださいね。

西脇市

まちのとくちよう

地場産業 活かしたまち

魅力① 播州織

播州織とは、約230年前から西脇を中心とした周辺市町で作られている。あらかじめ染めた糸を使って織り上げるのが特徴です。日本で作られている先染錦織物の約7割が、西脇で生産されています。

魅力② 播州毛ばり

播州毛ばりは、わずか1cm足らずで鉤に数種類の鳥の羽を絹糸で巻き、金箔や漆を用いて、「まるで生きているように見える虫」を何千種類も作り出すのです。水生昆虫をそのまま模すのではなく日本の美意識で様式化しているのが特徴。

引用

西脇市観光協会



まとめ

西脇市は、地場産業がいっぱいあるのでぜひ行って買ってみてください。

西脇市

まちのとくちょう

名物品を活かしたまち

魅力① 黒田庄和牛

黒田庄和牛は、柔らかくてジューシーで食べた瞬間うまみがにじでて西脇ローストビーフはこれからできているのです。黒田庄和牛は様々なものにできたりジューシーな味わいなところと柔らかいところが魅力です。

魅力② 特徴

黒田庄和牛は、しゅっかうしのほとんどが和牛のトップブランド「神戸ビーフ」の厳しいにんていきじゅんをクリアする極上肉。「サシ」と呼ばれるしももの入りがきめ細かく、甘みのあることなどが特徴です。

引用 B級なまち西脇ぶらり旅



https://img.furusato-tax.jp/img/x/stg/product/detail/details/20231221/spdd_804657a0e0a07af651e3bcc02d00094d1ad5616d.jpg

まとめ

西脇市には黒田庄和牛がありとてもジューシーなところなどいいところがたくさんあり黒田庄和牛以外にも様々なおいしいものやかんこうすぽっとなどがあります。

姫路市

まちのとくちよう

地場産業の焼アナゴを 活かしたまち

魅力①

姫路市んの焼アナゴは有名です。特にはなおか焼アナゴは有名です。食感ふわふわで初めて食べたひとは感動するほどです。

魅力②

他にも焼アナゴは職人さんの工夫があります。1つ目はアナゴは触感的に硬いです。それも工夫の1つです。他にも焼き加減で食感が硬い、柔らかいなど変わってしまっています。

引用

「姫路名物焼アナゴ」でひまつぶし～はなおか焼アナゴ・・・

資料(写真や図、年表、グラフなど)



焼アナゴ

まとめ

焼アナゴを食べる人のことを考えて食べてどう思うかなどを考えて色々な工夫をして作っていると初めて知りました。

姫路市

まちのとくちょう

姫路城の観光を活かしたまち

魅力① 姫路城を守る取り組み

姫路城は三度も大規模な修理をおこなってきました。明治、昭和、平成で行われました。明治の修理には中村重遠さんが国に訴えて、保存されてきました。地域の人、姫路城を直すためにたくさんの募金をしたり、技術を受け継いできた職人さんもたくさん協力して姫路城を守ってきました。今では八月と十二月小学生や中学生による清掃活動もあり、管理事務所というところの人、姫路城を管理しているから白色のとても綺麗な姫路城があるのです。



昭和の大修理

平成の修理

魅力② 姫路城の歴史

姫路城は姫山という山の上に立っています。その姫山に天守閣のある城が作られたのは、豊臣秀吉が城主のときで、その時に、姫山に三層の天守閣が建てられました。その後、池田輝政という人が天守閣を五層に作り変えました。そして、1993年に日本初の世界文化遺産に登録されました。



今の五層の姫路

魅力③ 魅力を発信する取り組み

姫路城の魅力を発信の仕方には様々な方法があります。どんな人でもガイドの方が姫路城について説明してくれます。もちろん、外国の方のための外国語ガイドさんもいます。その他にも観光ループバスで城の周りを回るため観光客に人気です。姫路城でのcmや、映画の撮影もしています。城を歩く人用のまとまり、お土産のものも載っているパンフレットもたくさんあり、色々な魅力を発信しています。



観光ガイド



観光ループバス

まとめ

姫路城は、いろいろな人の手で修理されたり、まちづくりのための活動もあって、いろいろな人の手が加わり、魅力をたくさんの人に若手もらう取り組みがある。

引用

もらった前の教科書の資料

姫路市

まちのとくちょう

姫路城の観光を活かしたまち

魅力①

3度の大規模な修理が行われています。この明治、昭和、平成に行われています。明治の修理の時は、中村重遠さんが国にうたえて、保存することが決まりました。また地域の人々や技術をもった職人もたくさん協力して姫路城を守ってきました。今では、小学生や中学生のボランティアがそうじをしたり、管理事務所の人が姫路城を守った。

魅力②

姫路城は、400年以上もの長い年月が立っているのになぜ姫路城があるのか、それは、姫路城のれきしがあるからです。3度の大修理があつて姫路市の人たちの寄付があつたりして姫路城はのこっています。だから、姫路城は日本で最初の世界遺産に登録されています。

引用

<https://mizumakjt.exblog.jp/24881609/>、<https://protect-himejicastle.com/senzen/>、<https://blog.goo.ne.jp/kazusisiren/e/1b3cbb6b1e0f15c37fce30874514d28a>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



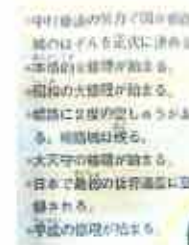
魅力①の写真



魅力①の写真



魅力①の写真



魅力②の写真

まとめ

3度の大規模な修理が明治、昭和、平成に行われたり、小学生や中学生のボランティアがそうじをしていたりして姫路市の人たちが寄付をしているから、世界遺産に登録されています。

姫路市

まちのとくちょう

姫路城を観光に活かしたまち

魅力① 姫路城を守る取り組み

姫路城はだいきぼな修理が明治平成昭和にありました。明治の修理では、中村重遠が国に訴えて守ることが決まりました。また、姫路城を詳しく説明してくれるガイドさんがいます。また、姫路城の周りの掃除をしてくれるボランティア活動をしている人がいます。

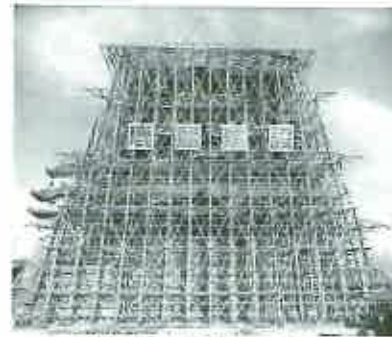
魅力② 姫路城の歴史

姫山に天守閣がある城が建てられたのは、豊臣秀吉が城主の時に、江戸時代の前でした。その頃は天守閣が3層でした。しかし、江戸時代が始まると、池田輝政が3層の天守閣から、5層の天守閣にしました。

引用 ・ 前の学校の教科書

<https://www.kajima.co.jp/gallery/kiseki/kiseki24/index-j.html>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



昭和の大修理の様子



まとめ

姫路城はだいきぼな修理が行われて今の美しさがある。また、ガイドさんやボランティアの人たちも協力している。豊臣秀吉が城主の時は3層の天守閣だったが、えどじだいが始まると、5層の天守閣になった。

2組 20番 名前()

姫路市

まちのとくちょう

姫路城の観光を 活かしたまち

魅力①

姫路城の魅力は、白くて美しい姫路城です。姫路城白さの秘密は、たくさんの修理や、人々の人が、姫路城のことを大切にしているからだす。工事は、明治43年・平成・昭和31年3回の工事をしました。

魅力②

姫路城の2つ目の魅力は、お城を守る取り組みと、お城の魅力です。その守る取り組みをしょうかします。取り組みは、2つあります。1つ目は、お城の中に隠されています。1つは、さまです。さまは、敵が来てもどこからでも打てることです。2つは、石落としです。石落としは、敵が来た時に石落とを落とせれます。2つ目は、地域の人たちの取り組みです。その取り組みは、3つあります。1つは、地域の人たちのたちの、ボランティアガイド、外国のガイド、観光グループバス小学生の、姫路城のせい総括にも参加しています。

引用

しゅうりょう とりくみ

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

姫路城は、地域の人が、いろいろなとり組を、したりして、今でも取り組みがたつずいている。人々とは、姫路城を、大切にしている。

姫路市

まちのとくちょう

外国の人を呼び寄せる工夫を **活かしたまち**

魅力① 在住外国人支援

姫路市には、在住外国人支援を行っています。まず、外国人の人向けの、相談コーナーです。日本に来て困ったことや、知りたいことを教えてもらえるサービスです。他には、本を使って、先生と一緒に日本語を勉強することができます。初めて日本語を勉強する人も、日常会話ができる人も、勉強することができます。小学生や、中学生のための日本語勉強もあります。

魅力② 国際交流イベント

他には、国際ふれあい教室では、その国の料理やお菓子、飲み物を楽しみながら、お話を聞き、身近に暮らす外国の人たちの文化に触れ、姫路の国際化に理解を深めることができます。また、そんなイベントなどを知ってもらうため、たくさんの文字のガイドブックが作られています。

引用

姫路市文化国際交流財団 国際交流担当

<https://www.himeji-iec.or.jp/?furigana=on>

10カ国のガイドブック

資料(写真や図、年表、グラフなど)

日本語勉強の様子



いろいろな国の人が見るためのガイドブック



国際ふれあい教室の様子
(説明をしている様子)



まとめ

姫路市は、在住外国人の人に様々な相談や、日本語勉強を教えていたり、国際交流イベントで、姫路の国際化に理解を深めてもらっている。

福崎町

まちのとくちょう

地場産業の「HARUN」を 活かしたまち

魅力①

素材にこだわるしお客様のことも考える「HARUN」です。かんぱん商品のシフォンケーキは、国産小麦粉と広島県「石本農場」の卵、丹波市の「牛乳」など、素材からこだわっています。全部で約30種類ほどあり、その中から平日は8種類、定番いがい毎日替わりなので、どの日に来ても楽しめるようにしています。

魅力②

お店のふんいきです。シフォンケーキが並ぶショーケースの向かいには、2席だけウェイティング用のカウンター席があります。お皿もとてもおしゃれなきれいなシフォンケーキが目立つようにしています。ナチュラルで定員さんのセンスが光る店内になっています。

引用

- ・ tanosu
- ・ tanosu 写真「HARUN」

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように、「HARUN」はとてもお客様（自分たち）のことを、とても考えて頑張ってくれています。みなさんは、人のために一生懸命がんばったことは、ありますか？

福崎町

まちのとくちょう

伝統行事を

活かしたまち

魅力①

魅力の一つ目は、「かくしほちよじ」で、一般にはとんど焼と言われているものです。竹とわらで作った塔がほちよじで、半分に切られたほちよじを子ども達が引きずりやぶの中にかくすのでそう呼ばれています。ほちよじは大人が深夜に探し出した塔を組んだ後、正月飾りなども入れて火をつけ、無病息災（むびょうそくさい）、五穀豊穡（ごこくほうじょう）が祈願されます。

魅力②

二つ目は、神積寺（じんしゃくじ）でおこなわれる鬼追い式です。鬼追い式は、山ノ神、青鬼、赤鬼がたいまつを持って本堂の中や境内（けいだい）で悪魔払いを行う行事で、千年以上の伝統を誇り、福崎町の重要民俗文化財にもなっています。

引用

http://www.fukusakikankou.jp/event_wi.html#:~:text=%E4%B8%80%E8%88%AC%E3%81%AB%E3%81%AF%E3%80%8E%E3%81%A8%E3%82%93%E3%81%A9,%E3%81%A8%E5%91%BC%E3%81%B0%E3%82%8C%E3%81%A6%E3%81%84%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82

資料（写真や図、年表、グラフなど）



まとめ

このように、福崎町には、いろいろな伝統行事があります。みなさんも、福崎町の伝統行事に参加してみてください。

福崎町 (ふくさきちょう)

まちのとくちょう

ヘルシーなもちむぎを 活かしたまち

魅力①

もちむぎは、一般的な麺に使用される小麦と比べかびんが多く、高たんぱく・高ミネラルで、コレステロールを低下させる働きがあります。あと普通の麺よりも「もちもち」した食感が楽しめます。福崎町は、古くからもちむぎを栽培(さいばい)し団子として食べられていた歴史があります。全国的に有名です。

魅力②

福崎町は、もちむぎやかたがあります。特産品を使用したもちむぎ麺せいぞう、はんばいレストランまである所です。お土産にも良いです。もちむぎ館では、「もちむぎソフトクリーム」がおすすめでした。もちむぎは、こしがうどんのようにあります。その香ばしさを人気を呼んでいます。

引用

- ・ 福崎町観光協会ホームページ
- ・ <https://www.hyogo-tourism.jp/spot/result/665>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

福崎町のもちむぎは、健康に良いし品物で、いろいろな食品に変化し、もちむぎの香ばしさに人気を呼んでいるため全国的に有名である。

福崎町

まちのとくちょう

自然環境を 活かしたまち

魅力①

なぐさのたきやなぐさやまなどがあります。なぐさの滝は、48滝あるといわれています。県下八景・県観光百選・きんき観光百景に選ばれています。なぐさやまは、山内にはつなぎ岩、笠岩等の奇岩が見られます。

魅力②

なぐさの山頂付近にあるつなぎ岩は、平安時代のはじめ、弘法大師（こうぼうだいし）が巡錫（じゅうしゃく）し、この岩の上で護摩（ごま）の秘法（を修練したと伝えられています）。

引用

福崎町観光協会

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように、福崎町は、岩や山などの自然があり、見れるようになっています。だから、福崎町に行って自然を見てみてください。

三木市

まちのとくちょう

伝統文化大宮八幡宮秋祭り 活かしたまち

魅力① 農作に伴う季節祭。春祭が豊作祈願を目的として、予祝的、呪術的な儀礼を伴うのに対して、秋祭は収穫感謝の意味をもって、神に初ものと豊富な食物の献供、人々の盛大な共同飲食が一般的の魅力的なやたいです

魅力② 播州の秋祭りとは、兵庫県南西部の播磨地域一帯の神社で行われる大小様々な秋季例大祭を総じて指し示すときの呼称です。多くの神社で屋台（太鼓台）の練り出しが行われます。町ごとに太鼓の音や屋台の大きさが異なるため、ぜひ様々な町の祭りをご覧になることをおすすめします。

引用 /ameblo.jp/mazt45/entry-12824454998.htmlwww.this-is-miki.com/news/7484/THIS MIKI

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ この祭りはすべてで八台の屋台となっています高木屋台と全末広屋台は子供屋台がありそれを合わせると全屋台で十台の屋台がありますたくさんの迫力があるのでぜひ行ってください三木市にはたくさんの祭りがあります例えば金物祭り岩壺祭り大宮八幡宮秋祭りがありますぜひすべて行ってください

三木市

まちのとくちょう

伝統文化を活かしたまち

魅力①

大宮八幡宮は85だんのかいだんがあり、屋台をかついで85だんのかいだんを上ります。それで上まで、のぼったらさいたといううでだけで持ち上げる物があります。それでくずれる時もありますがせいこうする時もあります。これが大宮八幡宮の祭りの魅力です。

魅力②

伝統につちかわれたすぐれたぎじゅつを生かした品しつせいのうの高さがとくちょうであり金物が作られた理由は大工しょく人が集まりあいらに必要な大工道具を作るかじしょく人がふえ、げんざいの発展につながれて金物が作られました。これが金物の魅力です。

引用

三木市ホームページ

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように三木市にはこれとこれ以外にも様々な魅力があります。みなさんも三木市に来てこれ以外の魅力にであって体験してみてくださいね。

三木市

まちのとくちょう

伝統文化を活かしたまち

魅力①

播州三大祭りの一つとされる大宮八幡宮（兵庫県三木市本町2）の秋祭りが7、8日、営まれた。各地域を巡行した屋台が85段の石段を上って豪快に宮入り。新型コロナウイルスによる祭りの中止や大雨で全8台の屋台が境内にそろうのは4年ぶりとなった。多くの観衆が集い、熱気がまちを包み込んだ。

魅力②

月輪寺で祈祷を受けた鬼は文殊堂、不動尊を回向し、大宮八幡宮拝殿に参拝しご神火を松明に移し、鳥居石段上から松明を打ち振るい町と人々の安寧を祈願したのち、赤鬼、黒鬼の大鬼と子鬼の踊りが行なわれます。

<https://www.47news.jp/9965634.html>

引用

<https://omatsurijapan.com/search/m/1783/>

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

三木市は伝統文化がいっぱいなのでぜひ行ってみてください。

養父市

まちのとくちょう

自然環境華やく桜と氷ノ山

活かしたまち

魅力①

春の訪れ華やく桜の横目にドライブするもよし、国の天然記念物に指定されている「樽見の大桜」をはじめ、「西方寺のしだれ桜」や「畑ヶサカ桜」など、名所で花見を使って観光客を増やしています。

魅力②

氷ノ山の登山道はバラエティに富んでいます。ブナの木々の根っこが作り上げた自然の階段や、旧伊勢道の形跡である石畳の道が魅力です。

引用

兵庫県養父市公式観光ガイドブックやぶたび手帖

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

養父市

まちのとくちょう

伝統文化まいそう祭りとお走り祭り 活かしたまち

魅力①

まいそう祭りは、燃えさかる松明の炎で古鬼面すが木鉾を持った鬼をたたき、その年の無病息災を願って行っています。

魅力②

お走り祭りは、約1800年から続く但馬三大祭りの一つ十男衆が養父神社から斎神社間の約18キロメートルを重たい神輿を担ぎ2日かけて往復しています。

引用

兵庫県やぶ旅公式観光ガイドブックやぶ旅手帖

資料(写真や図、年表、グラフなど)



まとめ

このように、養父市は、とても魅力のある市なのですそれに、いろいろな伝統芸能が行われるのでぜひ行ってください。

養父市

まちのとくちょう

伝統的な文化の神社を活かしたまち

魅力①

アマテラスオオミカミおうじんてんのう まるやまがわ

屋岡神社は祭神は天照皇大神と応神天皇です。円山川の支流八木川のそば、養父市役所の南のあたりに境内があります。入り口は東ですが境内そのものは南向きです。入口の鳥居をくぐり右へ曲がると、石段の上に社殿があります。式内社屋岡神社は上古「屋岡の里」と呼ばれており、当社号は地名からつけられたようで、「八鹿（ようか）」と同じように考えられています。さらに、但馬の巨木100選に選ばれている木があります。この木は樹齢300年以上で、パワースポット的な存在です。

魅力②

タケナミナカタ

諏訪神社は祭神は、建御名方人で、治水の神として崇められ、江戸時代の初め勧請されました。例祭が現在「八鹿夏祭り」となりました。八鹿夏祭りは、だんじりが出たり、パレードや花火・ビンゴ大会など地域ぐるみの盛大な祭礼となっているようです、但馬地方で、一番早く花火大会が行われ、通りには夜店が並び養父市一番の盛大な祭りが開催されます。そのためたくさんの方が来るため大賑わいです

引用

<https://www.townnews.co.jp/0103/2017/09/07/397202.html>
https://genbu.net/data/tajima/yaoka_title.htm
<https://blog3.hunaki.net/2018/03/24/enoki1/>
http://www.komainu.org/hyougo/yabusi/suwa_youka/suwa_youka.html
養父市パンフレット

資料(写真や図、年表、グラフなど)

屋岡神社



諏訪神社



まとめ

このように養父市には屋岡神社など様々な神社でお祭りが行われていてたくさんの観光客が訪れています。

1 組 16 番 名前 ()

養父市

まちのとくちょう

伝統文化を活かしたまち

魅力① お走り祭りという、川に入る祭りが、あることです。どういうことかということ、ふつうは、川にはいらないけど、お走り祭りは、川の中に入ります。

魅力② はちぶせ雪まつりという、雪以外のことができます。どういうことかということ、雪遊びや、もちまきといった、大人も子どもも、遊べるくふうがあることです。

引用

パンフレット
Google
はちぶせ雪まつり2023

資料(写真や図、年表、グラフなど)

まとめ 養父市は、いろいろな祭りがあるので、ぜひいってみてくださいね。

養父市

まちのとくちょう

国際交流を 活かしたまち

魅力① いろいろな人がおとずれる場所

・ ①天滝、春は、②華やぐ桜、夏は、③奥米地ホタルの乱ぷ、④木彫展示館は、木で作ったものがあります。

魅力② そこで行う祭りは？

①お走り祭り②大杉ざんざんこ踊り③まいそう祭りがあります。①は、約1800年前から続く但馬三大祭りの一つだそう。②は、災厄除けやおおくこうじょうなどしているだそうだ。③は、燃えさかる松明の炎で古鬼面姿にきぼこを持った鬼をたたき、その年の無病息災を願っているだそうだ。

引用 養父市のパンフレット



まとめ

② 養父市は、いろいろな人がおとずれるようなくふうがされてるのがわかりました。

養父市

まちのとくちょう

養父市の伝統を活かしたまち

魅力① お走り祭り

お走り祭りとは、約1800年前より行われ伝統のある無形文化財です。祭りの朝、「ハットウ、ヨゴザルカ」とかけ声をかけ合いながら、みこしは養父神社を出発。斎神社（いつきじんじゃ）までの往復40キロの道のりを重さ150キロのみこしを担いでいきます。みこしがまるで軽く走っていくように見えたことから「お走り」という名が付いたといわれています。

魅力② まいそう祭り

燃えさかるたいまつで古鬼面（こきめん）姿に木鉾（きぼこ）を持った鬼をたたき、その年のむぎょうそくさいを願います。伝説によると、じんだいの昔、この地がどろうみであった頃に、神が三尉（さんい）の船に乗って見回りをしていたところ、2艘（にそう）の行方がわからなくなりました。神々（かみがみ）は「ないそうや」といって探し回ると、1艘（いっそう）は大屋町の宮本、（みやもと）さらに、「まいっそうや」といいながら探すと、もう1艘は、養父市船谷で見つかったといいます。

引用

養父市観光協会



まとめ

養父市では、祭りが多いためぜひお走り祭りやまいそう祭りを見たり楽しんでみてください。

2組 11番 名前 ()

養父市

まちのとくちょう

自然環境を活かしたまち

氷ノ山

魅力①

氷ノ山はさんぶくの自然林が残り、イヌワシやツキノワグマが生息する自然のほうこです。他にも、かとうあや太郎や植村直美という登山史に残る偉大な登山家を育んだ山です。氷ノ山へは兵庫県側・鳥取県側から多くの登山道を通じていて、四季を登山者があります。

魅力②

天滝

渓谷入口の駐車場から登山道を約1.2km進むと突然目の白い水の柱のような柱が現れます。着くまでに綺麗な自然が広がっています。

引用

魅力① = <https://the-tajima.com/spot/nenpyo/>

魅力② = やぶたび手帳

資料(写真や図、表、グラフなど)



まとめ

このように、養父の市は、ゆかたな自然が広がっています。きれいな自然と降りやってみませんか。